

令和 5 年度 第 7 回
認定事業推進委員会

日時：令和 5 年 12 月 22 日（金）

場所：AP 東京八重洲 15：00～17：00

出席委員（敬称略）

委員長	新 居 健 二	ポラス(株) 経営企画部秘書室 顧問
委員	内 山 岳 彦	(株)エー・エス・ディ 代表取締役
	三 浦 健 史	(株)タナカ 住宅資材開発部 開発課 課長
	鴛 淵 正 憲	住友林業(株) 渉外室 シニアマネジャー
	大 森 浩 市	(株)エヌ・シー・エヌ 構造設計部 課長
	千 葉 将	(株)日本ハウス HD 住宅統括部 商品開発室 次長
	南 雲 政 幸	(株)土屋ホーム 設計部 次長
	小 尾 英 彰	ジャパンホームシールド(株) 事業開発部 本部長

8 名委任状出席

副委員長	伊 原 隆 澄	サーラ住宅(株) 建設部 マネジャー
委員	岩 田 徹	BX カネシン(株) 執行役員営業開発部 部長
	原 田 和 仁	(株)サンゲツ
	石 田 剛 司	(株)トーコー マーケティング課 課長
	吉 川 誠 二	(株)ハウゼコ 広報室 室長

5 名オブザーバー

芝 謙 一	住宅保証機構(株) 営業企画部長
村 松 均 哉	(株)新都心エージェンシー 営業推進部長
亀 村 英 樹	(株)地盤審査補償事業 シニアマネジャー

計 16 名

事務局	黒 沼 正 人	事業推進部部長
	松 澤 ひろ美	事業推進部課長

【 議 事 録 】

認定事業推進委員会

報告事項

1. 前回議事録の報告（資料 NO1）

- ・ 令和 5 年度第 6 回議事録は承認された。

報告事項

2. 3. 会員における木優住宅利用実績及び保険法人別の利用実績（資料 NO2・資料 NO3）

- ・ 事務局・黒沼より実績について報告が成された。

11 月度実績 1,629 戸。保証機構は 894 戸、JIO は 576 戸。

報告事項

4. 検査 WG 活動報告（資料 NO4）

- ・ 内山リーダーより、資料 NO4 に基づき、検査 WG 活動の進捗状況について報告が成された。

1. 屋根と壁の取り合い納まり施工実演セミナー 収支報告

			参加費	会場費	運搬費
2022.10.05	木住協 6F 会議室	19 名（会員 6 名）	57,000	0	0
2023.02.16	諫早市つくば	26 名（会員 19 名）	78,000	12,480	120,000
2023.07.05	AP 大阪淀屋橋	19 名（会員 11 名）	57,000	141,240	41,800
2033.10.31	イオンパ ^ス 名古屋	21 名（会員 21 名）	63,000	111,727	248,800

＊田島ルーフィング・講師 2 名+1 名 謝金・交通費 支払無し

住宅保証機構・講師 1 名 謝金・交通費 支払無し

収支報告を受けて、次年度も引き続き開催する事で了承を得る。

合わせて、講師の交通費は負担する事で了承を得る。

2. 講習会・セミナー

屋根と壁の取り合い納まり施行実演セミナー

2 月 2 日（金）仙台国際センター

日本ハウス HG（千葉さん）・土屋ホーム（南雲さん）に集客をお願いする。

3. 地盤設計にも「プライド」を 設計者が押さえておきたい事故回避のポイントを検証！

亀山委員より、12 月 12 日（火）開催されたセミナーについて、説明が成された。

報告事項

5. 普及促進 WG 活動報告（資料 NO5）

- ・ リーダーより、WG 活動報告を説明した。一都六県の会員訪問を目標に勉強会を実施。12/19 臨時 WG を開催し、省令は青木部長（省令担当）、工事総合保険は村松氏（新都心）に依頼し勉強会を行った。本日の WG では、保証機構の芝部長が開催する WEB セミナーで「壁量計算方法・柱の小径・子育てエ

コホーム支援事業」を聴講した。また、一都六県の訪問先の選定と担当者（2名）を決め、省令の質問対応を考え、訪問（3回）には青木部長の同行をお願いした。実施は1月中旬から2月中に新規会員会社を中心に茨城、神奈川、栃木を回る予定。

松澤より、木造住宅検査員監査チェックリスト（12月改訂）について説明した。5保険法人からの要望や注意点を纏めた。特に、検査員制限業務、検査実施時期、検査報告日は重要性が高いため、検査員に確認いただきたい事を伝えた。新居委員長より、監査の心得も準備するよう言われた。

報告事項

6. 建設業界ならではの「ビジネスリスク対策」セミナー（資料 NO6）

- ・ 事務局・黒沼より、資料 NO6 に基づき、12月7日（木）に開催された、サイバー空間の脅威の現状と JC3 の主な取組について
～官民連携の強化に向けて～
日本サイバー犯罪対策センター（JC3） 櫻澤健一
について紹介が成された。

報告事項

7. 住まいのトレンドセミナー（資料 NO7）

- ・ 事務局・黒沼より、資料 NO7 に基づき、12月5日（火）に開催された、「構造塾」特別講座
4号特例縮小に関する対応と課題
M's 構造設計 佐藤実
について紹介が成された。

報告事項

8. 新建新聞社・三浦祐成セミナー（資料 NO8）

- ・ 事務局・黒沼より、資料 NO8 に基づき、12月12日（火）に開催された、住宅産業大予想 2024
いま住宅業界で「起きていること」「これから起こること」への対応策
新建新聞社 三浦祐成
について紹介が成された。

審議事項

9. 令和 5 年度木優住宅検査員監査（資料 NO9）

- ・ 事務局・松澤より資料 NO9 に基づき、訪問先監査実施候補先一覧（案）
について説明が成された後、審議を経て、事務局にて次回委員会までに詳細を詰め、再度審議を諮る事に。

審議事項

10. 令和 6 年度視察見学会（資料 NO10）

- ・ 事務局・松澤より資料 NO10 に基づき、視察見学会 候補先（案）について説明が成された後、

審議が諮られた。

視察見学先は天草で決定。日時は2月16、17日。認定事業推進委員会を現地で開催。

視察先：中大規模木造建築物・天草市複合施設こころす（熊本県天草市）

～規格製材による「重ね透かし梁」木屋根～

その他、詳細スジュール等については次回委員会にて再度審議する事に。

審議事項

1 1. 令和6年度事業計画・予算（資料NO11）

- ・事務局・黒沼より、認定事業推進委員会・令和6年度事業計画（案）及び予算（案）について説明が成された後、審議が諮られた。

次回委員会まで意見を募る事に。

審議事項

1 2. 2023年度 事故抑制セミナー

- ・事務局・松澤より、資料NO12に基づき事故抑制セミナー開催内容について説明が成された後、審議が諮られ、原案通りに承認を得る。

開催日時・場所：1月29日（月）東京、 3月6日（水）大阪、 3月22日（金）名古屋

講義内容：セミナータイトル

第1部：「今起きている雨漏り事故の特徴と事例について」

住宅保証機構・松原志津江

第2部：地盤と建築をつなぐ

東海大学名誉教授 藤井衛

第3部：4号特例縮小と壁量計算

東京都市大学名誉教授 大橋好光

以上